



目次

<1>

- 1 静岡県の概要
- 2 県東部地域の概要
- 3 沼津駅周辺の課題
- 4 事業経緯
- 5 計画概要

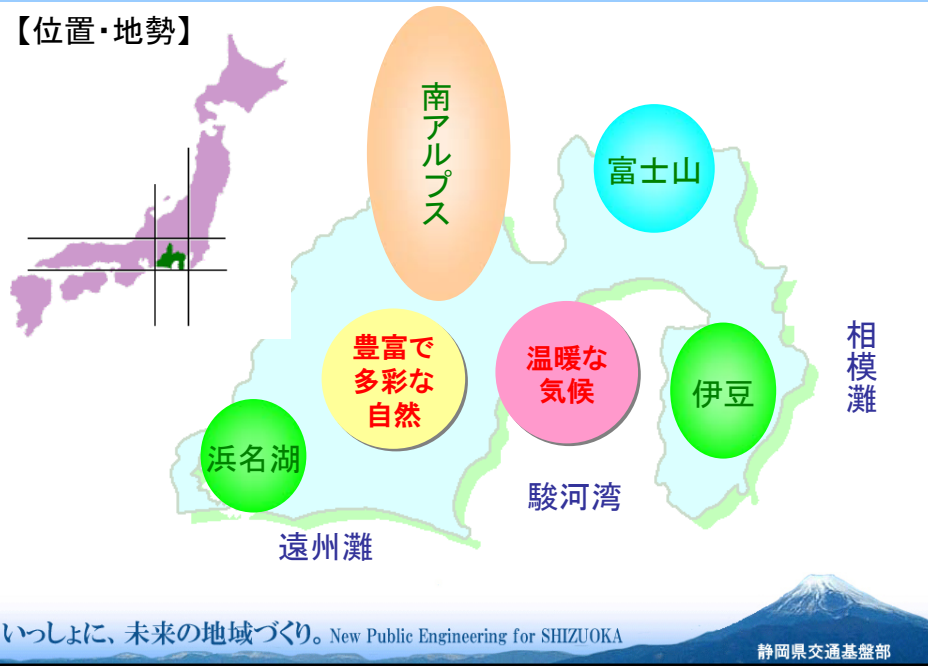
いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

1 静岡県の概要

<2>

【位置・地勢】

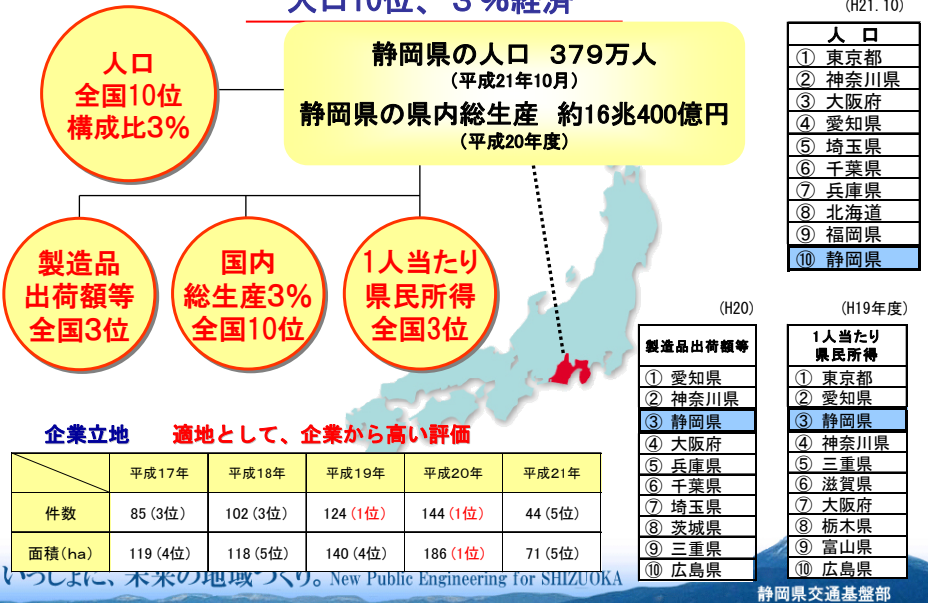


1 静岡県の概要

<3>

【人口・経済規模】

人口10位、3%経済

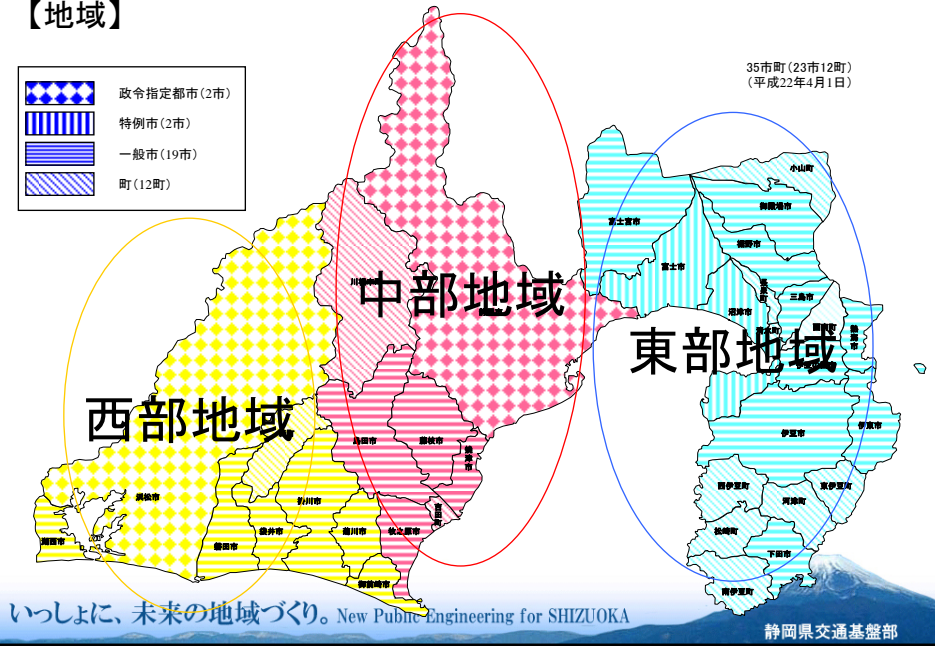


1 静岡県の概要

<4>

【地域】

	政令指定都市(2市)
	特例市(2市)
	一般市(19市)
	町(12町)

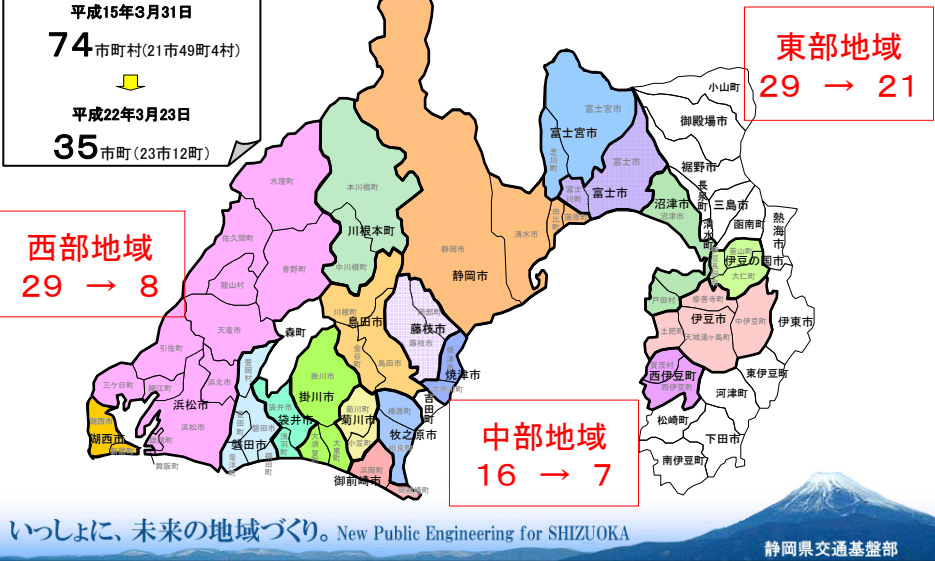


1 静岡県の概要

<5>

【平成の大合併】

県内市町村数
平成15年3月31日
74市町村(21市49町4村)
↓
平成22年3月23日
35市町(23市12町)





2 県東部地域の概要

<8>

【県の取り組み】



富士山
世界文化遺産登録

富士山麓
ファルマバレープロジェクト

伊豆
ジオパーク構想

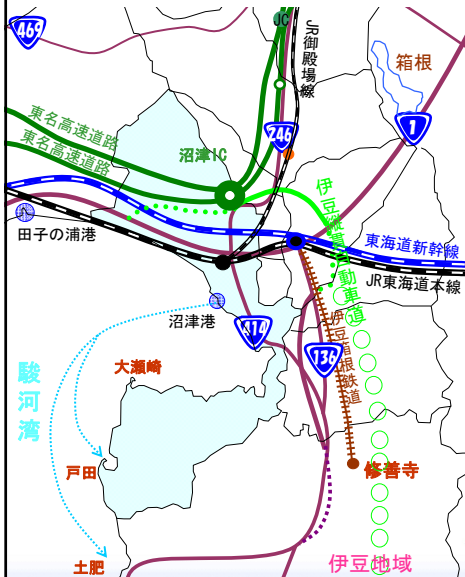
いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engine

静岡県交通基盤部

2 県東部地域の概要

<9>

【県東部地域における沼津市】



○交通の要所

- ・東名・新東名IC、伊豆縦貫道入口
- ・国道1号・246号・414号の結節点
- ・沼津駅（東海道本線・御殿場線）

○人口

208,005人（浜松市、静岡市、富士市に次ぐ
県内4位、東部地域人口の4分の1）

○銀行事業所

32（静岡市、浜松市について県内3位）

○事業所

12,328（静岡市、浜松市、富士市に次いで
県内4位）

○高等学校数

11（東部地域全体45、富士市6、三島市4）

○昼夜間比率

108.1%（三島市が96.3%、富士市が101.1%であ
り周辺地域と比較して高い水準）

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

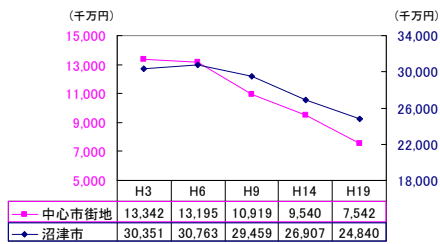
3 沼津駅周辺の課題

<10>

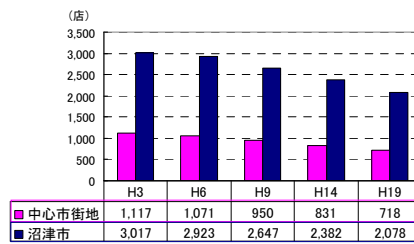
【中心市街地の衰退(1)】

沼津市の商業販売額、商店数ともに減少傾向にあり、空き店舗が増加しています。

<沼津市と中心市街地の商業販売額の推移>



<沼津市と中心市街地の商店数の推移>



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

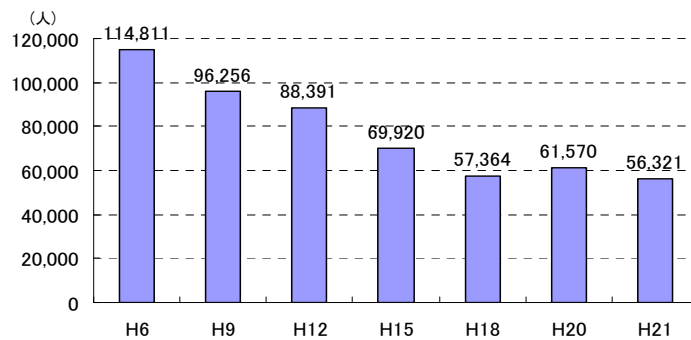
3 沼津駅周辺の課題

<11>

【中心市街地の衰退(2)】

中心市街地の歩行者通行量が減少しています。

<中心市街地の歩行者通行量の推移>



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

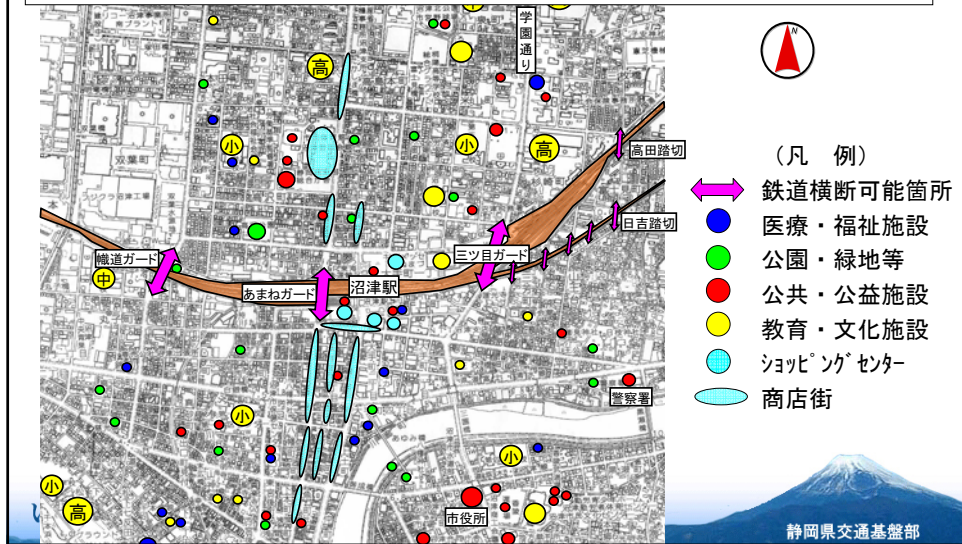
静岡県交通基盤部

3 沼津駅周辺の課題

<12>

【南北市街地分断】

- 鉄道線路により歩行者・自動車の南北間の円滑な流動を妨げられています。
- 3ガードのうち、あまねガードは自転車に乗って通行することができません。



3 沼津駅周辺の課題

<13>

【交通問題(1)】

交通渋滞：鉄道交差部の3つのガードの混雑度は2を上回ります。

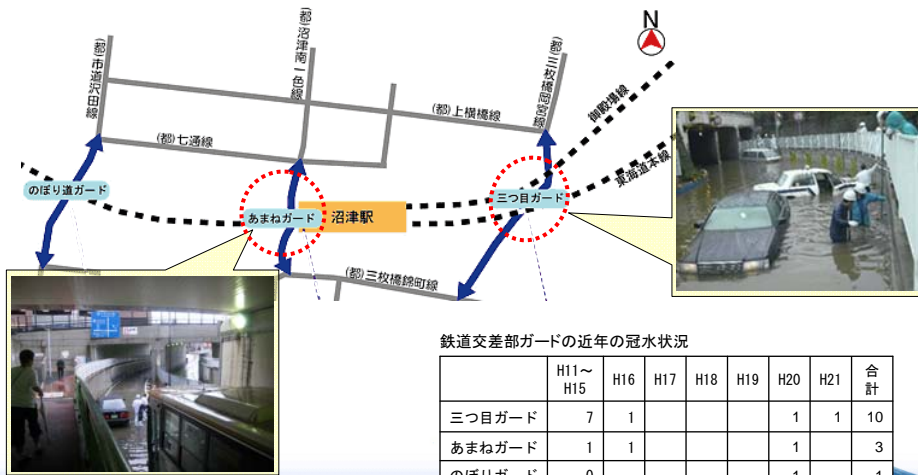


3 沼津駅周辺の課題

<14>

【交通問題(2)】

ガード冠水：鉄道交差部のガード下は、台風などの豪雨で道路が封鎖される場合があります。



鉄道交差部ガードの近年の冠水状況

	H11~ H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	合計
三つ目ガード	7	1				1	1	10
あまねガード	1	1				1		3
のほり道ガード	0					1		1

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

4 事業経緯

<15>

□ 調査委員会発足

1985年(S60)	沼津市都心地区総合整備計画調査委員会(市調査)発足
1988年(S62)	国鉄民営化
1991年(H3)	静岡県、鉄道高架化調査開始

□ 限度額立体交差事業採択

1994年(H6)	駅周辺土地区画整理事業、国道414号他、11路線の都市計画決定
1994年(H6)	鉄道高架化調査の国庫補助採択
1995年(H7)	阪神・淡路大震災発生
2000年(H12)	JR東海、JR貨物と都市計画決定に関する協議が整う
2000年(H12)	国の公共事業見直しによる国庫補助中止(計画見直し作業に着手)

□ 連続立体交差事業採択

2003年(H15)	見直した計画により鉄道高架事業の都市計画決定
2003年(H15)	連続立体交差事業の国庫補助事業採択(新規着工準備採択)
2003年(H15)	新車両基地の用地取得に係る事業認可(市施行)
2004年(H16)	新貨物駅の用地取得に係る事業認可(市施行)
2008年(H18)	都市高速鉄道の事業認可(県施行)

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

4 事業経緯

<16>

昭和58年(1984年)



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

4 事業経緯

<17>

現在

北口駅前広場

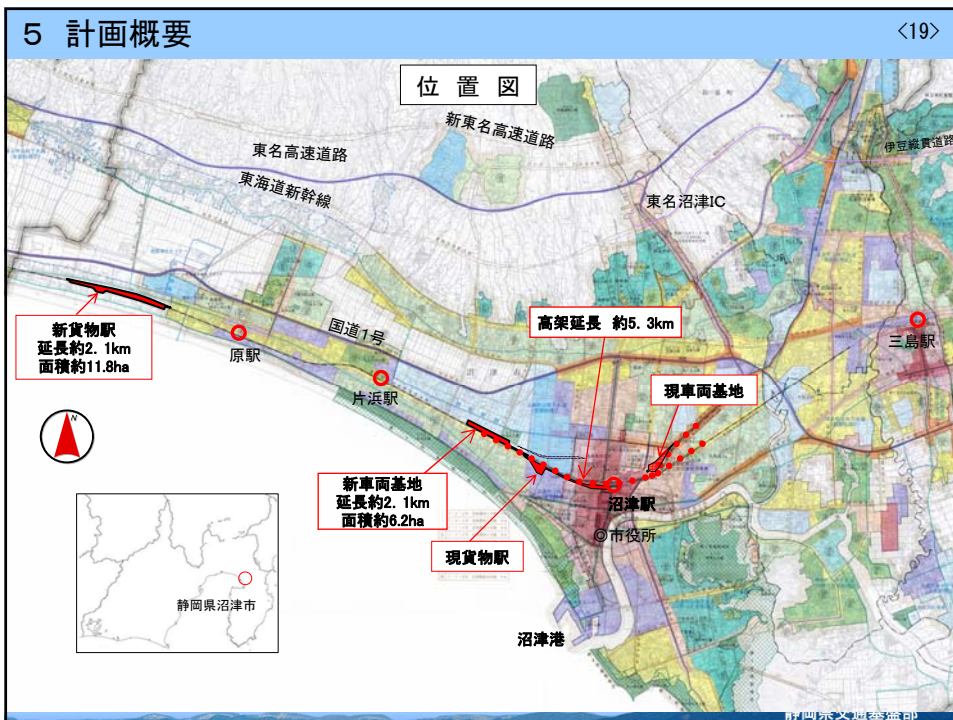
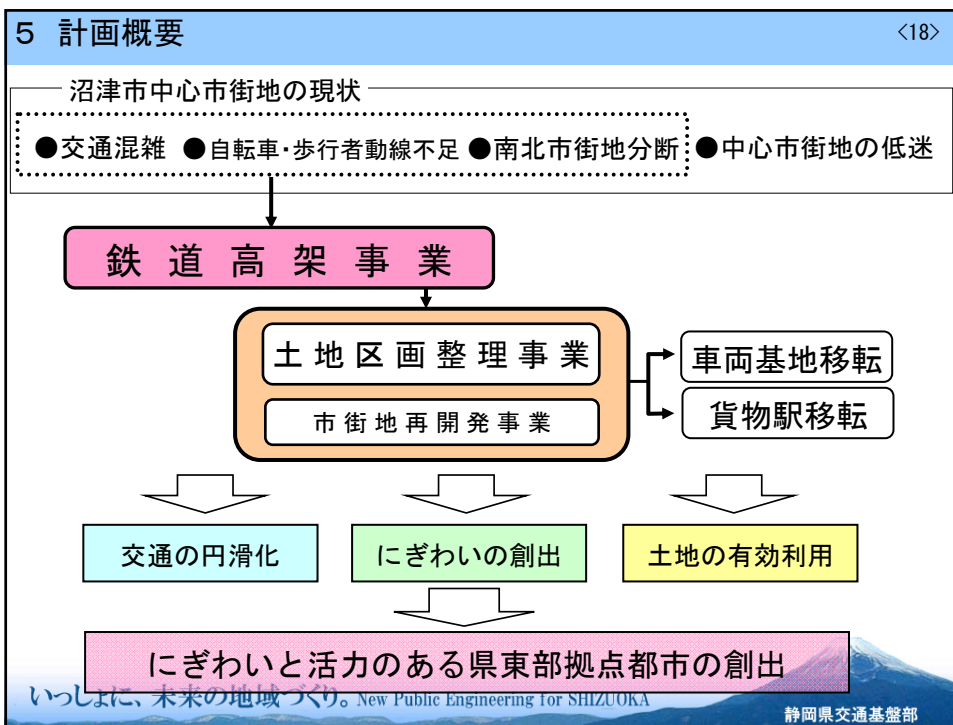
都市型商業施設

キラメッセ沼津



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部



5 計画概要

<20>



5 計画概要

<21>

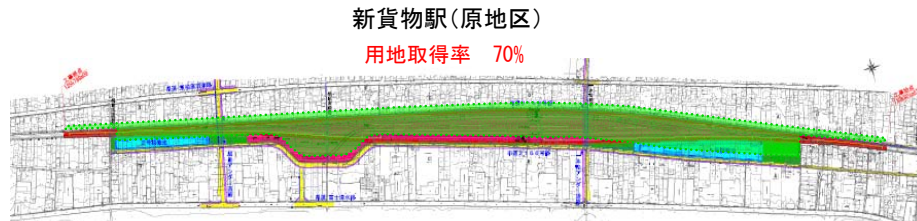
【沼津駅付近の状況】



5 計画概要

<26>

【新貨物駅進捗率】



いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

5 計画概要

<27>

【事業費】

事業名	全体事業費 [A]	H21まで 事業費 [B]	H22以降 事業費	H21末 執行率 [B]/[A]*100
鉄道高架本体事業	約787億円	約18億円	約769億円	2.3%
関連事業	約1,202億円	約405億円	約796億円	34%
事業全体	約1,989億円	約423億円	約1,565億円	21%

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部